

アサラスコ

No.409

科学館マスコットキャラクター

アサラ

- ⑦ ストロ[ASTRO]宇宙
- ⑧ イエンス[SCIENCE]科学
- ⑨ イフ[LIFE]生命



特別展

夢と感動の宇宙展
「宇宙兄弟」ムッタと
ヒビトが挑んだ空へ！

夢と感動の宇宙展

「宇宙兄弟」ムッタとヒビトが挑んだ空へ！

2015.3.14 SAT - 5.24 SUN

はやぶさ、NASA月の石、ソユーズ宇宙船がやってくる！



- 2015年上半期 天文情報
- 科学館休館日のお知らせ
- 4月のイベント
- 2015年度 名古屋市科学館友の会 会員募集
- 夢と感動の宇宙展
- 実験・実演・工作などのイベント
- 2015年の科学館 上半期行事予定表
- プラネタリウム「Brother Earth」
一般投影テーマ

©小山田雄・講談社/読売テレビ・A-1 Pictures 写真提供: JAXA/NASA



名古屋市科学館
NAGOYA CITY SCIENCE MUSEUM



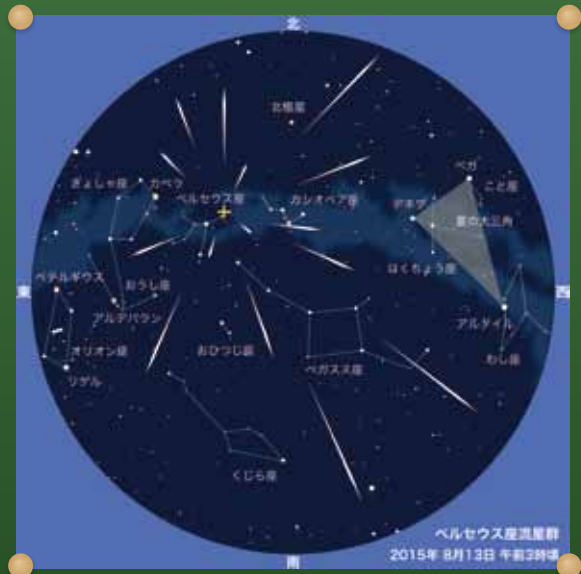
2015年上半期天文情報

名古屋市科学館のプラネタリウムは、学芸員が様々な天文の話題を月替りで生解説しています。新館オープン直後は、早朝から長蛇の列でしたが、最近はいだいぶ落ち着いてきました。平日は余裕で、土曜日もさほどお待ちいただくことなく、ご覧いただけるようになっています。今回は、プラネタリウムでもおすすめしている夏までの見逃せない天文現象をご紹介します。

4月4日、昨年10月に続いて6ヶ月ぶりに皆既月食があります。日食や月食は、地球全体では半年ごとに起きているのですが、「名古屋で見られるのは?」というように見る場所を限定すると、皆既月食がたて続けに見られるのはかなり珍しく、今回は14年ぶりです。次回の皆既月食は3年後の2018年ですので見逃さないですね。皆既月食の観察には特別な道具や注意は必要なく、肉眼で街中でも楽しめます。図の時間帯、晴れていたらぜひ外へ出て月を見上げてください。



もう一つはペルセウス座流星群です。毎年8月中旬に見られる流星群ですが、今年は月明かりがなく好条件です。7月の一般投影「流星ウォッチング」で詳しく取り上げますので、プラネタリウムで事前学習して、ぜひ本物の流れ星にもチャレンジしてください。



科学館休館日のお知らせ

印が科学館の休館日です

3	S	M	T	W	T	F	S
	1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14	
15	16	17	18	19	20	21	
22	23	24	25	26	27	28	
29	30	31					

4	S	M	T	W	T	F	S
				1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11	
12	13	14	15	16	17	18	
19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30			

5	S	M	T	W	T	F	S
							1 2
3	4	5	6	7	8	9	
10	11	12	13	14	15	16	
17	18	19	20	21	22	23	
24	25	26	27	28	29	30	
31							

6	S	M	T	W	T	F	S
		1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13	
14	15	16	17	18	19	20	
21	22	23	24	25	26	27	
28	29	30					

7	S	M	T	W	T	F	S
				1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11	
12	13	14	15	16	17	18	
19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30	31		

8	S	M	T	W	T	F	S
							1
2	3	4	5	6	7	8	
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30	31						

9	S	M	T	W	T	F	S
			1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29	30				



※9月24日～10月23日は、プラネタリウムはオーバーホールのため休演いたします。ご了承ください。

4月
18日(土)

科学技術週間記念講演会 科学技術映像祭受賞作品上映会

3Dプリンターで骨組みをつくる!? トンボやハチドリのように宙を舞う飛行機

講師 羽ばたき飛行機製作工房 高橋 祐介 氏

日時 平成27年4月18日(土)
午後2時～午後4時10分
(講演会のあと、科学技術映像祭の受賞作を1～2作品上映します)

会場 名古屋市科学館
サイエンスホール(生命館地下2階)

対象 小学4年生から中学3年生(それ以外の方の参加も可)

参加費 無料(ただし高校生以上の方で、館内も見学される場合は別途観覧料が必要です)

定員 先着順受付 320名

申込方法 氏名、同行者氏名、新学年、住所、電話番号、(FAX、E-mail)を明記の上、ハガキまたはメール、FAXで。

申込先 公益財団法人中部科学技術センター「科学技術週間記念講演会」宛
E-mailの申込 kagaku@cstc.or.jp
はがきの申込 〒460-0011 名古屋市中区大須1-35-18 一光大須ビル7F
FAXの申込 052-204-1469

※参加証の発行をもって、受講受付のご連絡とさせていただきます。定員オーバーの場合はご連絡しません。中部科学技術センターのホームページに受付完了と掲載します。

4月
25日(土)

飛ばして学ぼう! ロケットと宇宙のひみつ

ロケットや宇宙のしくみ、これからの宇宙開発についてお話しします。自分だけのペットボトルロケットを作って打上げましょう。

日時 平成27年4月25日(土)
午前11時～午後4時
(雨天時は、打上げのみ4月26日(日)
午後1時～午後2時30分に延期)

会場 講演・作製:名古屋市科学館 生命館6階 学習室
打上げ:白川公園

対象 小学生とその保護者

定員 18組(子1名と親1名で1組)

参加費 無料(別途、科学館観覧料が必要)

参加者持ち物 1.5リットル炭酸飲料ペットボトル3本、油性マジック、打上げ時の泥はねで汚れてもよい服装、熱中症対策のための帽子・飲み物

申込方法 往復はがきに、「催し名、参加児童と参加保護者の氏名、新学年、電話番号、返信宛名」を書いて、名古屋市科学館「ロケットと宇宙のひみつ」係へ

締切日 4月7日(火) 必着

4月
29日(水・祝)

化石を語る文化講演会

トリケラトプス復元学～現生種の骨と肉の先に垣間見える過去の世界

講師 名古屋大学博物館助教 藤原 慎一 博士

日時 平成27年4月29日(水・祝)
午後1時30分～午後4時

会場 名古屋市科学館
サイエンスホール(生命館地下2階)

定員 300名

受講料 無料(別途、科学館観覧料が必要)

主催 東海化石研究会・名古屋市科学館・中日新聞社

申込先 東海化石研究会

2015年度 名古屋市科学館友の会 会員募集

●サイエンスクラブ

小学生クラス 新5・6年生

中学生クラス 新1～3年生

募集人員 320名 **募集人員** 128名

年会費 7,000円(材料費含む) **年会費** 8,000円(材料費含む)

例会 年間6テーマ、夜間観望会 **例会** 年間6テーマ、夜間観望会

●申し込み方法

受付日時:4月18日(土) 午前9時30分～午後5時

★4月18日(土)は混雑が予想されるため、科学館西側に特別入口を設け、整理券を午前8時より配布する予定です。

★定員になり次第締め切らせて頂きます。受付当日、定員に満たない場合は、4月19日(日)以降にも最終締切日まで随時申し込みを受け付けます。

最終締切日:5月3日(日)(毎週月曜日と4月17日(金)は休館日)

★申込書に年会費(小学生7,000円、中学生8,000円)を添えてお申し込みください。なお、年会費は途中で退会されましても、返金はいきませんので、予めご了承ください。

★申込書は、名古屋市立の小中学校にも配布いたします。

●天文クラブ

一般クラス 高校生・社会人

募集人員 1,000名 **年会費** 4,000円

例会 年間6回

その他 機関誌「?」、
会員向け特別天体観望会

●申し込み方法

受付日時:
4月25日(土)～5月17日(日)

★定員になり次第締め切らせていただきます。

★科学館エントランス受付で年会費とともにお申込みください。

クラブ日程など詳しい内容は科学館ホームページ
または会員募集チラシをご覧ください。
(名古屋市科学館友の会 お問い合わせ先)

TEL 052-201-4486 FAX 052-203-0788

夢と感動の 宇宙展



「宇宙兄弟」ムッタとヒビトが挑んだ空へ!

2015.3.14 SAT-5.24 SUN

9:30-17:00

(入場は16:30まで)

入場料	大人	高大生	小中生
当日	1,300円	800円	500円

はやぶさ、NASA月の石、ソユーズ宇宙船がやってくる!

アニメ「宇宙兄弟」は、宇宙飛行士になって月に行くことに憧れたムッタとヒビトの兄弟が、その夢の実現に向けて果敢に挑んでいく物語です。2020年代後半の宇宙開発の現場を舞台として、宇宙の魅力・宇宙開発の意義が描かれています。本展は、こうしたアニメ世界で描かれた宇宙開発の夢と、リアル世界の宇宙開発関連展示品とを融合した“宇宙展”です。宇宙に挑む人々の夢やさまざまな感動のドラマとともに、月への有人飛行、国際宇宙ステーションと日本の科学技術などについてご紹介します。この展覧会を見て将来の宇宙飛行士が誕生してくれたなら、こんなに嬉しいことはありません。

「はやぶさ」が回収した
本物のイトカワの
微粒子を期間限定
(3/14~3/31)で展示
はやぶさ (1/2模型)

イラスト:池下章裕 ©JAXA



NASAの月の“海”と“山”の石、
ロシアの月の砂を同時展示

NASAの月の石

今回の目玉はNASAが採取した貴重な「月の海の石」と「月の山の石」、さらにロシアが採取した「月の砂」を展示。

月の海の石▶
(玄武岩)

▲月の山の石
(斜長岩)



日本初!

ムッタ&ヒビトと宇宙開発の
未来への旅へ

HII-Bロケット

(1/20模型)

人気の「はやぶさ」「はやぶさ2」関連の展示をはじめ、「宇宙エレベーター」「宇宙ホテル」など未来の宇宙開発に関する展示も行います。

写真提供: JAXA



次世代「月面探査車」の
3分の1スケール模型の展示

**次世代型の
月面探査車**

(1/3模型)



アメリカ・ロシアの
宇宙服が勢揃い!!

宇宙服

国際宇宙ステーションでの生活と日本が進める有人宇宙活動、それらを支える民間企業の技術についてご紹介します。



未来の“宇宙兄弟”は ここから始まる!

関連イベント1

山崎直子さん講演会

山崎直子さんは、2010年4月、スペースシャトル・ディスカバリー号で宇宙へ飛び立った宇宙飛行士。

ISS組立補給ミッションSTS-131に従事されました。自らも2人の女の子の母親でもある山崎さんが子供達に向けて夢のある宇宙のお話をしてください。



日時 2015年4月26日(日) 13時~14時
会場 名古屋市科学館サイエンスホール
(「夢と感動の宇宙展」入口よりご入場頂きます)

※開催当日午前9時30分から「夢と感動の宇宙展」入口付近にて整理券を配布します。(先着300名様)
※「夢と感動の宇宙展」の当日の入場券をお持ちの方に限ります。

関連イベント2

中京テレビ開局45周年特別番組 「はやぶさ2飛翔せよ」

少年の頃「宇宙の夢」を抱き、「ロケット打上げ執行責任者」となった男のドキュメンタリー番組。

子供の頃からの夢をいかに叶えたか? ロケット打上げの全責任を負わなければならないプレッシャーと達成感とはどんなものなのか? 宇宙開発に携わることの素晴らしさを描きます。

日時 2015年4月11日(土) 14時~15時30分
会場 名古屋市科学館サイエンスホール
(「夢と感動の宇宙展」入口よりご入場頂きます)

※開催当日午後1時30分に入場を開始しますので「夢と感動の宇宙展」会場内に入ってお待ち下さい。随時上映会場サイエンスホールへご案内します。(先着300名様)
※「夢と感動の宇宙展」の当日の入場券をお持ちの方に限ります。

宇宙を楽しむ
4つの
アトラクション

1 宇宙服で記念撮影 ができるよ!

※宇宙服は本物に近いレプリカです。



2 みんなで描いて、
宇宙に未来のまち
をつくろう!



月面に足跡を つけよう!

床に映し出された
月面に自分の足跡を
つけていきます。



4 変身! エイリアン!
画像認識技術を利用して、自分の姿と
CGを合成します。



対象

入館者

サイエンスショー

空気、電気、化学反応などの実験をショー形式でご覧いただけます。

日時 平日 1日3回 (各回20分)
場所 土曜日・日曜日・祝日 1日5回
天文館4階 サイエンスステージ
参加費 無料 自由にお集りください。



対象

入館者

地球工房

●詳しい日程はP7の行事予定をご参照ください。
●満席の場合はお待ちいただきます。

鉱物や化石など、天然の素材を利用したものづくりができます。

日時 毎週土曜日 午後1時～午後4時
場所 毎週日曜日・祝日 午前11時～午後4時
参加費 生命館2階
400円～1,000円程度
参加費は作る物により異なります



対象

入館者

生命ラボ

先着
9組18名

身近なものを使った楽しい生命科学の実験や生物のけんぴ鏡観察が体験できます。実験テーマは毎月替わります。

日時 平日 午後2時 (各回20分)
土曜日・日曜日・祝日 午前11時・午後3時
場所 生命館5階 生命ラボ
参加費 無料 自由にお集りください。



対象

入館者

のぞいてみよう! ミクロの世界

先着
9組18名

電子けんぴ鏡や光学けんぴ鏡を使って生物のミクロの世界へGO!

日時 毎週土曜日・日曜日
午後1時・午後2時(各回20分)
場所 生命館5階 生命ラボ
参加費 無料 自由にお集りください。



対象

小・中学生

ものづくり工房

●詳しい日程はP7の行事予定をご参照ください。

各日先着
100名

ものづくりを通して、科学に対する興味・関心を高めるための小中学生を対象とした科学工作教室。身近な素材を利用して、10分程度でできる工作を行います。

日時 毎週土曜日 午後2時～午後4時
場所 理工館3階 創造のひろば
参加費 無料

対象

小・中学生

ものづくり教室

●詳しい日程はP7の行事予定をご参照ください。

先着
32名

ものづくりを通して、科学の楽しさや奥深さを追究するための小中学生を対象とした科学工作教室。モーターなどの教材を使い、40分程度でできる工作を行います。

日時 毎月第3土曜日 午後2時～午後4時
[午後2時と午後3時の2回(各回16名)]
場所 理工館3階 創造のひろば
参加費 200円(材料費)
整理券 午後1時30分から「創造のひろば」で配布

対象

小学4年生～
中学生

ロボット教室

●申込は右記をご参照ください。

事前申込
8名

自律型サッカーロボットを1日で製作。また、あわせて科学館のロボット工房に通うと、プログラムの習得や仲間との練習試合のほか、ロボット競技「ロボカップジュニアなごや大会」への参加もできます。※この教室は事前申込が必要です

日時 毎月第3日曜日 午前10時～午後4時
●詳しい日程はP7の行事予定をご参照ください。
場所 生命館6階 実験室
参加費 17,000円(ロボットキット一式、電池)
申込方法 往復はがきに①「ロボット教室」係②代表者住所・氏名
③催し名・参加者の住所・氏名・電話番号と参加の希望日・学年をご記入ください。
締切 開催日の前月15日必着(応募多数の場合は抽選)

はがきでのお申し込み方法

 460-0008 名古屋市中区栄二丁目17番1号 名古屋科学館「1」係	 代表者住所 氏名	 催し名 参加者の住所 氏名 電話番号 各イベントの 必要事項
---	-----------------	---

〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目17番1号
名古屋科学館

インターネットでのお申し込み方法

PC用

<https://www.e-shinsei.city.nagoya.jp/>

携帯電話用

<https://www.e-shinsei.city.nagoya.jp/m/>



名古屋市電子申請サービスより「キーワードでさがす」にて「名古屋科学館」と入力してください。

※往復はがき・インターネットで募集の講座は、応募多数の場合は抽選になります。

◎取得した個人情報は事業の運営目的以外には使用しません。

対象

ロボット教室
参加者

ロボット工房

●詳しい日程はP7の行事予定をご参照ください。

自律型サッカーロボットの製作やプログラミング、練習試合などを子ども達が行っています。

日時 日曜日 午前10時～午後4時
場所 理工館3階 創造のひろば
参加費 無料



表内の 00 は日にちを表します。

		2015 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
土曜日・日曜日の工房と教室	土曜日	ものづくり工房 7 14	4 11 18 25	2 9 16 23 30	6 13 20 27	4 11 18		5 12 19
	ものづくり教室		18	16	20	18		19
	日曜日	ロボット工房 1 15	5 19	17	7 21	5 19	30	6 13 20
	ロボット教室	15	19	17	21	19	18 19 2日連続講座	
	土曜日	地球工房 7 14 28	4 11 18 25	2 9 30	6 13 20 27	4 11 18 25	1 8 22 29	5 12 19
	日曜日・祝日	1 8 15 21 22 29	5 12 19 26	3 4 5 6 10 31	7 14 21 28	5 12 19 20 26	2 9 13 14 15 16 23 30	6 13 20 21 22 23
プラネタリウムのテーマ		ガリレオが見た宇宙	ハッブル宇宙望遠鏡	おとめ座物語	一番星・二番星	流星ウオッチング	宇宙行きエレベーター	はるかなる星の世界へ
ファミリーアワー・プラネタリウム		ふたごの星の物語	25	4/25～7/16 太陽系アドベンチャー	18	7/18～	はるかなる星の世界へ	
夜間投影		13	10		12	7	20	22 23
学習投影			4/7 7		7/16 16			9/3 3 12/17 17
特別展		特別展 3/14～5/24 「夢と感動の宇宙展」 14 24				特別展 7/18～8/31 「錯覚体験不思議ワールド」(仮) 18 31		
市民観望会		28	25 26	23 24	27	25 26	8 9	
昼間の星をみる会		8 21	19	3 10 30	7 21	5 18	2 29	13 27
教室・講座等		28 かがくゼミナール 28 かがくの実験室 29	4 皆既月食をみる会 18 科学技術週間記念講演会 25 飛ばして学ぼう! ロケットと宇宙のひみつ 29 化石を語る文化講演会	23 地球教室 24	20 病院の機械を操作してみよう! 21	24 電子工作教室 25 26 地球環境映像祭入選作品上映会 26	5 おじゃま虫キャラバン 8 リフレッシュ理科教室 22 かがくゼミナール 29 地球教室 30 30 親子写真教室 31	7 楽しい鉄道模型

★行事の内容と日程は変更する場合があります。

土曜・日曜の工房と教室	■ものづくり工房 (午後2時～午後4時) 身の回りのものを使った簡単な科学工作です。 ■ロボット工房 (午前10時～午後4時) 自律型サッカーロボットの製作やプログラミングなど行っています。 ※ロボット教室参加者のみ	■ものづくり教室 (午後2時～午後4時) 科学原理を利用した科学工作です。 ■ロボット教室 (事前申込) (午前10時～午後4時) 自律型サッカーロボットを組み立てる教室です。	■楽しい鉄道模型 (午後1時～午後4時) いろいろな鉄道模型を目の前で見ることができます。 ■地球工房 (土曜日:午後1時～午後4時) (日曜日・祝日:午前11時～午後4時) 鉱物や化石など、天然の素材を利用したものづくりができます。	■のぞいてみよう! ミクロの世界 (午後1時・午後2時)1日2回 光学けんび鏡や電子けんび鏡を使って生物を観察します。
	理工館 3階 創造のひろば 理工館 3階 創造のひろば 生命館 2階 生命館 5階 「生命ラボ」	理工館 3階 創造のひろば 生命館 6階 実験室	理工館 地下2階 イベントホール 生命館 2階	生命館 5階 「生命ラボ」

プラネタリウム	■一般投影(約50分) 今夜の星の探し方から、幅広い天文のテーマを月替わりで、解説します。	■ファミリーアワー(約50分) わかりやすい解説 お子様連れのご家族や、はじめてプラネタリウムをご覧になる方などにオススメのプログラムです。	■学習投影(土曜日・日曜日・祝日を除く) ●幼児向学習投影 ●小学4年生、6年生向学習投影 ※当館より市内小学校、幼稚園、保育園にご案内いたします。 ※一般の方はご覧いただけません。	■夜間投影(事前申込) ●午後6時30分～午後7時30分 大人向けの夜間プラネタリウムです。 (往復はがきで申込) P6参照

天文イベント

■市民観望会(事前申込)

プラネタリウムでの講座の後、口径80センチの大望遠鏡をはじめ多数の望遠鏡で、観望条件のよい天体を観望します。(往復はがきで申込)P6参照

■昼間の星を見る会

(午前11時30分～午後3時30分 (3/8～8/2))
(午前10時30分～午後2時30分 (8/29～9/27))

天文台の口径80センチの大望遠鏡で昼間にみえる星を観望します。曇天・雨天の場合は天文台公開のみとなります。

教室・講座など

■電子工作教室

小さな電子部品をハンダ付けしながら電子回路を作ります。光に反応するブザーなどを作り、電子回路の基本を学びます。

■地球教室

鉱物や化石などの学習を通じて地球について学ぶフィールドセミナーです。

■かがくの実験室

実験をとおして科学を楽しく学びます。

■かがくゼミナール

科学の話題について、実験や体験をまじえて、わかりやすく解説します。

■昆虫教室

生きた昆虫や標本を展示したり、昆虫標本の作り方を紹介したりします。

プラネタリウム「Brother Earth」一般投影テーマ ブラザーアース

4月

ハッブル宇宙望遠鏡

1990年に打ち上げられた「ハッブル宇宙望遠鏡」は、それまでよりも格段に美しい天体の姿を見せてくれました。それから四半世紀。ドームいっぱいに広がる大映像をお楽しみください。

5月

おとめ座物語

大昔の人々は、星を眺めて、神々の世界に思いをはせました。おとめ座の姿は正義の女神ディケーや収穫の女神デーメーターに見立てられ、それぞれの神話が今に伝えられています。

6月

一番星・二番星

夕焼け空で一番星として明るく輝いている金星に、二番星の木星が次第に近づいていき、7月1日には寄り添うように並びます。プラネタリウムで惑星たちの不思議な動きを探ります。

7月

流星ウオッチング

8月のペルセウス座流星群と、12月のふたご座流星群は、出現数が多く、二大流星群と呼ばれています。今年はどちらもピークの頃に月明かりがなく、流れ星を楽しむ絶好のチャンスです。

8月

宇宙行きエレベーター

宇宙へ行きたいという、長年の人類の夢をかなえたのはロケットでした。そして近未来には、エレベーターのような乗り物で、誰もが気軽に宇宙へ行けるようになると期待されています。

9月・10月

はるかなる星の世界へ -開館記念番組リバイバル-

2011年の3月、新しいプラネタリウムがオープンしました。開館当時は連日、長い行列ができ、開館記念の特別番組をご覧になれなかった方も多いかと思います。そこで、秋のオーバーホールを機に、開館記念番組を再演します。現プラネタリウムのさまざまな機能を紹介しつつ、宇宙の果てまで往復します。

※9月24日～10月23日は、プラネタリウムはオーバーホールのため休演いたします。ご了承ください。

4月からのファミリーアワー

幼児から小学校低学年のお子さま連れのご家族にも安心して楽しんでいただける、遊び心あふれるプログラムです。今晚の星空はもちろん、宇宙旅行や冒険にもでかけます。初めてプラネタリウムをご覧になる方も是非どうぞ。

★4月 1日～ 「ふたごの星の物語」

★4月25日～ 「太陽系アドベンチャー」

★7月18日～ 「はるかなる星の世界へ」

○4月からの投影スケジュール

(投影時間約50分)

投影開始時間	10:00	11:20	12:40	14:00	15:20	16:40
平日	学習投影※／ 一般投影	学習投影※／ 一般投影	学習投影※／ 一般投影	一般投影	一般投影	一般投影
土曜日 冬・春休み	一般投影	一般投影	一般投影	ファミリーアワー	一般投影	一般投影
日曜・祝日 夏休み	一般投影	ファミリーアワー	一般投影	ファミリーアワー	一般投影	一般投影

※投影内容は基本パターンです。都合により内容変更や休演の場合がございますのでご了承ください。

●春・夏・冬休みは[4/1～4/5、7/22～8/31、12/24～1/6、3/25～3/31]です。

●詳しくは、当館ホームページの「投影スケジュール」をご確認、またはお問い合わせください。

●定員の一部に団体(学校団体を含む)が入ることがございます。

●9/24～10/23は開館しておりますが、プラネタリウムはオーバーホールのため休演いたします。

※平日の10:00の回、11:20の回、12:40の回については時期により学校団体向けの学習投影を行います。

学習投影は、一般の方はご覧いただけませんのでご了承ください。



〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目17番1号(芸術と科学の杜・白川公園内)

TEL: 052-201-4486 FAX: 052-203-0788

団体予約 TEL:052-231-9771

■観覧時間／午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

■休館日／毎週月曜日(祝日の場合は直後の平日)／

毎月第3金曜日(祝日の場合は第4金曜日)／

年末年始、その他臨時休館・特別開館あり

種類	区分	展示室とプラネタリウム	展示室のみ
観覧券 (当日1回)	大人	800円	400円
	高大生	500円	200円
	団体	20名から(有料30名以上1割引・100名以上2割引)	
定期観覧券 (1年間有効)	大人	3,200円	1,600円
	高大生	2,000円	800円
※中学生以下は無料です。※高大生は学生証が必要です。※特別展など別料金が必要な場合があります。			
共通観覧券	市科学館・市美術館共通観覧券 大人500円		
	※1名様 当日限り有効(両館を同一日に利用) ※共通観覧券では特別展・プラネタリウムは観覧できません。		

●インターネットホームページ
<http://www.ncsm.city.nagoya.jp/>

●科学館情報(テレホンサービス)
TEL.052-201-4494



交通のご案内

- 地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」駅下車、4・5番出口から南へ徒歩5分
- 市バス「広小路伏見」下車、南へ徒歩5分
- 名鉄バス「白川公園前」下車、北へ徒歩5分